

目標達成計画

事業所名 グループホーム のりこハウス

作成日：令和 7年 3月 10日

市町村受理日：令和 7年 3月 14日

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	会議案内にテーマを記載して参加できない家族の質問や意見を事前に聞き取り、会議に反映させるよう期待したい。また、地域役員の方にも、交代で参加してもらえるように継続して働きかけを行うよう期待したい。	出席できる構成員の方だけではなく、参加いただけないご家族からのご意見も会議に反映していく。町内会役員の方々への働きかけを今後も継続していく。	2か月に1度の運営推進会議開催の案内のほか、会議当日はホームで作成している研修資料のご紹介、施設内でいつでも閲覧できるようにし、案内も行っていく。	1年
2	6	身体拘束の勉強会の実施記録と資料をわかりやすく整備するよう期待したい。また、身体拘束委員会の内容を全職員で共有していることがわかるように、議事録に職員の確認欄などを整備するよう期待したい。	委員会にて使用する資料は職員へも研修資料として配布し、「研修参加報告書」の提出を行っていただく。	各種委員会のファイルは職員がいつでも閲覧できる場所に設置。委員会開催毎に他職員へも周知し、研修資料には報告書の提出を、議事録には確認欄を設け、共有を徹底する。	6か月
3	35	地域との協力体制を再確認するよう期待したい。また、以前避難訓練に参加した地域住民の方などに、再度訓練への参加を働きかけるよう期待したい。	働きかけを継続していく。	町内会でも事業所でも体制の変更がありました。今後、改めて事業所の特色や取り組みを伝えていくことに努めます。協力を要請するだけでなく、こちら側からも協力できる活動に参加していく。	1年
4	27	介護記録がどうしても不足しがちになっているため、職員に直接聞き取りを行いながら、情報収集し、計画の見直しに活かしています。年度内に電子記録に移行予定です。	記録の電子化に職員が慣れる。システムの変更により記録に抜けが無いよう、また、記録が減らないように、入力方法の手順周知と、チェック体制を図っていく。	使い勝手が良くなるように適宜入力項目の更新を図っていきます。ケアプランに沿って支援が行われるように、更新時に手間はかかりますが連動機能も最大限活用いたします。記録モレをチェックする時間を設けます。	6か月
5	52	広い共用空間は回廊式で、冷暖房が完備されている。食堂兼居間は明るく、壁には利用者様と一緒に作成した季節の装飾作品が飾られ、コミュニティスペースには外出行事の写真が掲示されている。各所にテーブルや椅子、ソファが配置され、多種の観葉植物もあり、思い思いに過ごすことができる。	今後さらに、入居者様や来訪客が楽しめる空間づくりに努めていく。	今後も季節に合わせた装飾物を入居者様と作成していきます。観葉植物の世話を入居者様と行ったり、掲示写真の更新、外の景色を楽しめる空間も今後作っていきます。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。